

京都交通労働組合 第91回定期大会
“創造と挑戦”
 ……最高の公共交通でおもてなし……
 2018.10.12 於 メルパルク京都

2018年10月12日(金)メルパルク京都で各支部から69人の代議員が参加し、第91回定期大会を開催した。2018年度運動方針をはじめとする9つの議案と来年度予算が提案され満場一致で承認可決された。



◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 瀬戸執行委員長の発声で団結ガンバロウ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

第九十一回定期大会では、植村哲京都副市長をはじめとする各界層を代表する多数の来賓を迎え「第九十一回定期大会」を開催した。冒頭、司会を務めた山本保自動車部長が「公共交通を牽引する公営交通として、怯むことなく前に進まなければならない。公営交通の維持・発展に大きく係る、統一地方選挙、そして参議院選挙が控えています。本日の定期大会で向こう一年間の立派な運動方針を確立して頂くことをお願い申し上げます」と挨拶に立ち、定期大会の幕が上がった。続いて、主催者を代表して、瀬戸高志執行委員長が「一年間の取り組みについて②政治活動について③今後の京交について。以上大きく三つに分けて挨拶を述べた。(委員長挨拶要旨は別欄に記載)次に大会の仕切りを務める議長団に、電長挨拶要旨は別欄に記載)次に大会の仕切りを務める議長団に、電車部東西線乗務支部の佐藤真代議員・自動車部九条支部の山本雄基代議員を選出。また、資格審査委員長に電車部電整支部福元俊介代議員、大会運営委員長に自動車部九条支部の駒井和幸代議員が選出された。議長団を代表して佐藤議長が「中学時代に丸刈り女性はおかっぱ頭という校則があった。全員がまとまり異議申し立てを行い校則を変更することができた。労働運動も一人ひとりで力は小さいが全員がまとまり団結すれば大きな力になります。本日提案される運動方針を基に団結力を強め運動を展開させましょう。」と就任の挨拶を行い、議事進行に入った。大会開催に伴い、多くの来賓に臨席いただき、また定期大会開催への多くのご祝辞を受けた。そして、第一号議案として「二〇一七年度活動報告」及び「二〇一七年度会計決算報告」を伴野敏之副執行委員長が行い、会計監査報告を自動車部梅津支部の江谷孝行代議員が報告し、満場一致で承認された。続いて、第二号議案として「最高の公共交通をめざして」や「組織の更なる発展をめざして」などIからVの項目が記された「二〇一八年度運動方針案」を佐田悟書記長が提案し、代議員から自動車部について要望があり(詳細は自動車部定期大会報告)満場一致で承認可決され向こう一年間の運動方針が決定された。また、「二〇一八年度予算案」等、第九号議案までを伴野副執行委員長と中谷文明副執行委員長が順次提案を行い、滞りなく承認された。次に「護憲運動を強化し、憲法改悪を阻止して平和と民主主義を守ろう!」をはじめとする大会スローガンを議長団が読み上げ承認された。そして、「地域公共サービス」の充実を実現するため、来たるべき統一自治体選挙、及び第二十五回参議院選挙の必勝にむけた取り組みを一丸となつて闘うと記された大会宣言案(別紙参照)を駒井運営委員長が読み上げ提案し、全員の大きな拍手で承認された。全ての提案が承認され、大会を成功に導いた議長団の山本議長が「執行部から京交の発展のために各提案一人ひとりが積極的に活動に参加し、全員で京交を盛り上げたい。素晴らしい大会と感じます。組合員一人ひとりがより良い職場を創るために一致団結し、一枚岩で頑張りましょう」と述べ、降壇の挨拶とした。最後に瀬戸高志執行委員長の発声により、大会参加者全員による「ガンバロウ三唱」が声高らかに力強く行われ、第九十一回定期大会が締め括られた。



議長団を務めた(左)山本雄基代議員(右)佐藤真代議員



発行所 京都交通労働組合
 京都市中京区壬生坊城町48
 TEL075-841-0948 FAX075-811-3536
 定価 一部10円
 本紙の購読料は組合費に含まれています
 毎月1日発行
 発行者 瀬戸高志
 編集者 教宣部一同

- ・一面・
- ・第91回定期大会開催
- ・二面・
- ・ご祝詞をいただいたご来賓の皆様
- ・大会宣言
- ・大会来賓者名
- ・祝電およびメッセージ



京都交通労働組合第九十一回定期大会開催にあたり執行部を代表して一言ご挨拶申し上げます。冒頭、市民をはじめお客様の足を守るため、昼夜を分かたず働く組合員の皆様に対し心より敬意を表します。また、日頃より、様々な組合運動に対して各支部の皆様にご協力頂き、心から感謝申し上げます。さて、本日は大変お忙しい中、ご来賓として植村副市長をはじめ各界・各層より多数の皆様にご臨席を賜り誠にありがとうございます。感謝の意を表わすとともに、この一年の京交運動のご報告と今後の京交について申し上げます。ご挨拶と致します。



ご挨拶(要旨)
 瀬戸高志
 執行委員長

まず昨年の大会は衆議院選挙の真っ只中の開催であり、組合員の皆様には、各候補者の応援に多大なるご協力を頂き感謝申し上げます。加えて、年末には恒例の清掃活動に自動車部、電車部が取り組み、年始めに汗を流しお客様にご利用頂く取り組みに汗を流して頂きました。自動車部では夜が明け前の暗い中、厳しい冷え込みにも耐えながら直営車両を隅々までピカピカに磨き上げ、電車部は主要駅の下を輝くほどに磨き上げ綺麗な地下鉄をアピールして頂きました。また、青年女性委員会においても祇園祭終了後に四条通りを清掃する活動に取り組みお客様と地域住民に公共交通の利用促進に向けた啓発活動を行うて頂きました。あわせて、労働運動の根幹である平和運動においても尽力し、安心して働ける社会の実現に向け運動を展開させるとともに、自治労や連合・市労連とも連携し、職場環境の改善や労働条件向上にも傾注して参りました。本当にこの間の皆様のご尽力に感謝の言葉を申し上げます。

続いて、政治活動についてです。既にご案内のとおり来年四月に統一地方選挙が控えております。我々が掲げる政策実現に向け、まずは府会議員・市

会議員選挙で前回の選挙で半分以下に減少した数を復活させなければなりません。京交では政党にこだわらず政策協定を締結した候補者の必勝に向け応援していく考えです。その後、七月に実施される参議院選挙では、自治労組織内予定候補者である「岸まきこ」さんを国会に送り出すことが我々の使命であります。この間、数にものを言わせて安法案の強行採決や恣意的に押し進められてきた公務員制度改革、憲法改正を目標とする安倍政権の政治姿勢に對峙するために一強他弱解消が急務であります。自治労や連合が推薦する予定候補者の勝利に向け全力で取り組む所存です。

次に、京交の組織体制についてです。私事ではありますが、来年一月に還暦を迎えます。京交の執行委員長に就き十六年が経過しました。私は入局して三〇年になりますが、東西線の建設費膨張を契機に厳しい合理化が進められ、交通局単体での給料カットやバス営業所の廃止、管理の受委託、駅業務の民間委託が始まりました。また、交通局独自の給料表や嘱託制度が導入され本当に厳しい合理化を苦渋の決断で受け入れてきました。私が委員長に就任してからは交通局単体での賃金カットだけは絶対にさせないという強い意志を持って運動を展開させて参りました。そうしてようやく組合員の血の滲む努力と相まって今日では、自動車事業は自立した経営、地下鉄事業においても、依然、大きな負債はあるものの、経営健全化の着実な推進で五万人増客を二年前倒しを達成させる等、両事業共に一定の評価を得られたと考えております。これらの経過を踏まえ、次の改選期では一定の区切りをつけ、次の世代へバトンタッチし、今後は側面からの支援に努めることと致します。

結びに、本日の大会では、代議員各位の活発な討議により、京交一丸となつて活動できる方針を決定して頂きたいと思います。そして、高い志を抱き、公営交通の発展に向け積極果敢に運動を展開することを誓い申し上げます。執行部を代表して挨拶と致します。

ご祝詞をいただいたご来賓の皆様



中川多鶴子 京都府商工労働観光部労働・雇用政策課長(西脇知事代行) 植村 哲 京都市副市長 宮崎 昌治 都市交評議長 高橋 直樹 自治労京都府本部執行委員長 山本 耕治 京都市公営企業管理者 村井 一成 京都市職員労働組合連合会執行委員長 前原 誠司 衆議院議員 山本和嘉子 衆議院議員 福山 哲郎 参議院議員



駒井 和幸 大会運営委員長 議案提案をした佐田 悟書記長 会計監査報告を行った江谷 孝行代議員 福元 俊介 資格審査委員長



岸まきこ予定候補者と握手を交わす瀬戸執行委員長と高橋執行委員長



～ 会場の様子～



大会を彩った祝花



京交の旗のもと



～ ～ ～ 教 宣 部 員 ～ ～ ～

表彰者 該当者なし

大会宣言

私たち京都交通労働組合は、ここ「メルパルク京都」において、第91回定期大会を開催し、過去1年間の活動を総括するとともに、私たちの職場を守るために向こう1年間の運動方針を決定した。

安倍政権は、数の力を背景に働き方改革や公職選挙法改正、カジノ法などを立て続けに成立させた。また、秋の臨時国会には国の根幹をなす憲法改正をめざす意向を表明している。このような動きを決して許してはならず、未来ある平和な国を引き継ぐため、深い論議を重ねなければならない時である。

私たちは、この京都の地において市民の生活や観光客の主要な交通手段として、「安全・安心・信頼」を勝ち取り、「市バス・地下鉄」を公共交通として必要とされる地位を確立しなければならない。市バス・地下鉄の両事業は、着実に成果は上がっているものの楽観視は出来ない状況にある。

今だからこそ、現場の最前線で働く一人ひとりが、「質の高いサービス」を提供し、「見せる」をキーワードに、おもてなしの精神を忘れることのないよう、日々の業務に全力で取り組む決意である。

社会や経済情勢・労働組合を取り巻く状況は依然として厳しいが、自治労京都府本部・都市公共交通評議会、諸団体との連携と運動強化を図り、組合員の権利確保に向け、引き続き取り組みを進めていく。

最後に、「地域公共サービスの充実」を実現するため、来たるべき統一自治体選挙、及び第25回参議院選挙の必勝にむけた取り組みを一丸となって闘うことを誓う。

以上、宣言する。

2018年10月12日 京都交通労働組合 第91回定期大会

大会来賓者名

- 京都市 副市長 植村 哲
京都府 商工労働観光部 労働・雇用政策課長 中川多鶴子(知事代理)
東京交通労働組合 執行委員長 宮崎 昌治
横浜交通労働組合 執行委員長 穴戸 秀樹
名古屋交通労働組合 執行委員長 伊藤 裕彰
大阪交通労働組合 執行委員長 上野 寿治
神戸交通労働組合 執行委員長 五百旗頭英裕
自治労京都府本部 執行委員長 高橋 直樹
京都市職員労働組合連合会 執行委員長 村井 一成
衆議院議員 泉 健太(秘書代理)
衆議院議員 前原 誠司
衆議院議員 山井 和則(秘書代理)
衆議院議員 山本和嘉子
前衆議院議員 北神 圭朗
参議院議員 福山 哲郎
府会議員 平井 斉己
府会議員 田中 健志
元市会議員 今枝 徳蔵
国民・みらい京都市会議員団 安井 勉
国民・みらい京都市会議員団 隠塚 功
国民・みらい京都市会議員団 鈴木 正穂
国民・みらい京都市会議員団 山岸 隆行
国民・みらい京都市会議員団 中野 洋一
国民・みらい京都市会議員団 天方 浩之
京都市公営企業管理者 交通局長 山本 耕治
京都市交通局協力会 会長 出口 博一
京交会 会 井上 忠男
京交顧問団 長谷川雅也
京交顧問団 村尾 強
京交顧問団 政 勝男
岸 まきこ

- 祝電およびメッセージ
札幌市交通局労働組合
函館市交通局労働組合
青森市交通局労働組合
八戸市交通局労働組合
川崎市交通局労働組合
伊丹市交通局労働組合
高槻市交通局労働組合
徳島市交通局労働組合
松岡市交通局労働組合
福岡市交通局労働組合
北九州市交通局労働組合
佐賀市交通局労働組合
熊本市交通局労働組合
長崎市交通局労働組合
佐賀市交通局労働組合
北九州市交通局労働組合
福岡市交通局労働組合
徳島市交通局労働組合
高槻市交通局労働組合
伊丹市交通局労働組合
川崎市交通局労働組合
八戸市交通局労働組合
青森市交通局労働組合
函館市交通局労働組合